

# 国産材マークを創設

## 日本の「森林」を元気に

日本プロダクト産業協会(丁A P I C、三村明夫会長)の森林再生事業化委員会(米田雅子委員長)は、日本の豊かな資源の一つである「森林」を元気にするために、「国産材マーク」を創設す

ることを決定した。「国産材マーク」の創設は、八月八日に林野庁の林政記者クラブで発表されたもので(写真)、同



企業名 国産材 100%

表示される国産材マークの例

日午後五時からは会場を鉄鋼会館(日本橋茅場町)に移し、国産材マークを表示する製品の生産団体(マーク使用許諾部会)と

国産材マークを表示する製品製造企業(マーク普及部会)の関係者が参集するなかで、国産材マーク推進会の発足会も開いた。

国産材マークは、国産材の文字をデザインした部分と下段の情報記載部分に分かれており、情報記載部分には、製品の製造(販売)企業名とその商品の国産材(占有)比率が標記される形となっている。

マークの色は、基本図形は白地に黒、カラー表示は、深緑色に白としている。マークの表示は、マークの使用者(許諾を受けたもの)が、対象製品を出荷する段階で表示すること。 「国産材マーク」に関して、日本プロダクト産業協会は表示対象品目を、当面は、丸太、製材品、合板、集成材、繊維板、LVL、防腐木材、複合フローリング、単層フローリング、プレカット材の一品目としており、各品目に係る業界団体がその認定窓口となる。

